

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害の危険性を知ろう

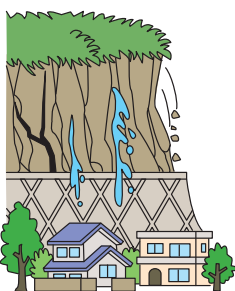
東京都が指定した「土砂災害警戒区域」は、急傾斜面が崩壊した場合に人家や公共施設等に被害の生じるおそれがあると認められる箇所で、昭島市では37箇所が指定されています。

また、「土砂災害特別警戒区域」は土砂災害警戒区域のうち、急傾斜面の崩壊等が発生した場合に建築物に破損が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれと認められる箇所で、昭島市では32箇所が指定されています。まずは、自分の住まいの周りが該当しないか事前に確認しておきましょう。

■土砂災害の種類

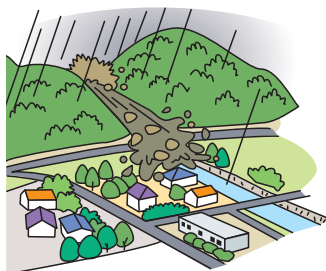
●崖崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、急激に斜面が崩れ落ちる現象。突発的かつ急速に起こることが多いのが特徴。



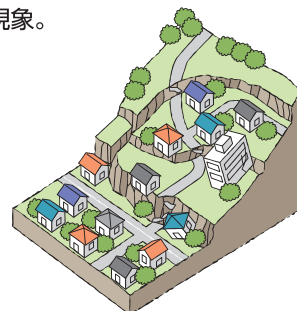
●土石流

河川の水で土砂が流れ落ちる現象。昔から「山津波」とか「鉄砲水」といって恐れられている。



●地すべり

地下水の作用で、すべりやすい地層を境に、土地の一部がすべり落ちる現象。



土砂災害は、大雨のときだけでなく、雨が止んでからも発生する可能性があるので、油断しないようにしましょう。

■こんな前ぶれ(前兆現象)に注意!

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性があります。直ちに周りの人と安全な場所へ避難してください。

●山鳴りがする



●小石がパラパラ落ちてくる



●雨が降り続けているのに川の水位が下がる



●川が濁り流木が混ざりはじめる



●地面にひび割れができる



●斜面から水がふき出す



■土砂災害警戒区域の確認方法

『昭島市洪水・土砂災害ハザードマップ』のほか、東京都が作成した土砂災害警戒区域等マップで確認しておきましょう。

<https://www2.sabomap.jp/tokyo/>

